

「次世代放送技術に関する研究会」 開催要綱（案）

1 背景・目的

放送は、国民に最も広く普及しているメディアの一つであり、昨今の急速な技術の進展の中で、通信との更なる連携、超臨場感放送等新しい放送の実現は国民生活をより豊かにするものとして期待される。

こうした新しい放送システムを実現するための技術開発については、デバイス、ディスプレイ等のハードウェアから、ヒューマンインターフェース部分における人間工学的な側面等まで幅広い分野に亘るものであり、国が中・長期的な研究開発の方向性を提示することは、新たな放送システムの円滑な導入を図る上で極めて重要である。

このような状況を踏まえ、本格的なデジタル放送時代を迎える、5～20年後を想定した次世代放送システムのイメージの確立及びその実現に必要な研究開発課題等を明確化させ、今後の放送技術政策の検討に資することを目的として本研究会を開催する。

2 検討事項

- (1) 放送システムに関連する技術動向、社会ニーズ
- (2) 放送システムの将来の発展方向
- (3) 次世代放送システム実現のための技術課題 等

3 構成員

別紙のとおり

4 運営

- (1) 本会は、情報通信政策局長の研究会として開催する。
- (2) 本会には座長及び座長代理を置く。
- (3) 座長は構成員の互選により定め、座長代理は座長が指名する。
- (4) 座長は本会を招集し、主宰する。
- (5) 座長代理は座長を補佐し、座長不在のときには座長に代わって本会を招集し、主宰する。
- (6) 座長は、専門的な事項を調査・把握するための作業班を置くことができる。
- (7) 座長は、上記の他、本会の運営に必要な事項を定める。

5 開催期間

平成18年9月下旬から平成19年3月までの開催を目途とする。

6 庶務

本研究会の庶務は、総務省情報通信政策局放送技術課が行う。

(別紙)

「次世代放送技術に関する研究会」
構成員名簿(案)

(敬称略、五十音順)

相澤 彰子	国立情報学研究所コンテンツ科学研究系 教授
秋葉 重幸	株式会社KDDI研究所 代表取締役所長
伊東 晋	東京理科大学 理工学部 電気電子情報工学科 教授
江崎 浩	東京大学大学院情報理工学系研究科 教授
小川 克彦	NTTサイバーソリューション研究所 所長
甲藤 二郎	早稲田大学 理工学部 コンピュータ・ネットワーク学科 教授
小林 哲	社団法人電波産業会 常務理事
佐藤 一彦	立教大学 現代心理学部 映像身体学科 教授
真城 良一	社団法人電子情報技術産業協会 デジタル家電部長
鈴木 陽一	東北大学電気通信研究所 人間情報システム研究部門 教授
谷岡 健吉	NHK放送技術研究所 所長
都竹 愛一郎	名城大学 理工学部 電気電子工学科 教授
原島 博	東京大学大学院 情報学環・学際情報学府 教授
前野 春枝	社団法人全国消費生活相談員協会 理事
松島 裕一	独立行政法人情報通信研究機構 理事
三谷 政昭	東京電機大学 工学部 情報通信工学科 教授
横井 亮介	株式会社フジテレビジョン 専務取締役